



HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	シンポジウム：共生型福祉事業と北のまちづくり：誰もが、ともに生きられる北海道のために
Citation	年報 公共政策学, 6, 3-3
Issue Date	2012-03-30
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/51922
Type	other
File Information	APPS6_002.pdf



シンポジウム：

共生型福祉事業と北のまちづくり

～誰もが、ともに生きられる北海道のために～

北海道においては、最近、障害者や高齢者等が、地域の中で、地域の他の人々と共にくらししていく「共生型」の福祉事業の拠点整備が進められている。こうした動きを踏まえ、その展開の状況を評価し、北海道という地域の特色を生かした、地域福祉からのまちづくりの在り方を検討しようとの趣旨で、2011年6月25日に、(社)北海道総合研究調査会との共催で、「共生型福祉事業と北のまちづくり～誰もが、ともに生きられる北海道のために～」と題するシンポジウムを開催した。本シンポジウムにおいては、2名による基調講演を行うとともに、3名が加わり5名のパネリストによるパネルディスカッションを行った。以下に、挨拶、基調講演者の報告要旨及びパネルディスカッションの討論概要を掲載する。

- ・ 挨拶 P. 4
 - 宮脇 淳 北海道公共政策大学院 院長
 - 五十嵐 智嘉子 社団法人北海道総合研究調査会 専務理事
- ・ 基調講演
 - 「地域福祉の動向と先駆的地域福祉実践～厚生労働省安心生活創造事業を中心に～」
..... 中島 修 厚生労働省社会・援護局地域福祉課地域福祉専門官 P. 6
 - 「共生型事業から生まれる新たなちいきづくり」
..... 大原裕介 NPO 法人当別町青少年活動センターゆうゆう24 理事長 P.15
- ・ パネルディスカッション P.25
 - パネリスト 中島 修 厚生労働省社会・援護局地域福祉課地域福祉専門官
 - 大原 裕介 NPO 法人当別町青少年活動センターゆうゆう24 理事長
 - 酒田 浩之 NPO 法人和（なごみ）事務局長
 - 向山 篤 北広島団地交流ホームふれて コミュニティワーカー
 - 寺下 麻理 社団法人北海道総合研究調査会 医療介護研究部
主任研究員
 - 司 会 西山 裕 北海道大学公共政策大学院教授